

おうちのかたへ

ポピー認定算数マスターズにご参加いただきまして、ありがとうございます。

この算数マスターズは、学校で習った知識を問うものでなく、算数の問題をとおして、お子さんの「思考力(考える力)」を見つけ出し認めるポピー独自の認定制度です。

子どもは、自分のもっている「ちから」を認められることで達成感を味わうことができ、これが自信となって次のステップに進もう、という意欲につながります。

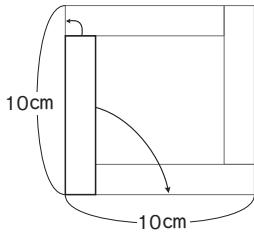
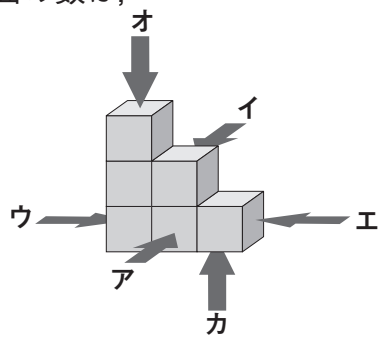
ポピーは、子どもの学ぶ意欲とがんばりを、大切にしたいと思っています。

全日本家庭教育研究会 小学ポピー編集部

ポピー認定 算数マスターズ(7月号)の答えと解説

Q5000 5・6年

問題	正答	正答率	解説
Q 1	③	70.0%	<p>10月の日付を7でわったときのあまりで考えてみます。 月曜日…あまり0 火曜日…あまり1 水曜日…あまり2 木曜日…あまり3 金曜日…あまり4 土曜日…あまり5 日曜日…あまり6 $31 \div 7 = 4$あまり3なので、10月31日は木曜日になります。したがって、 11月1日は金曜日です。同じように、11月の日付を考えると 木曜日…あまり0 金曜日…あまり1 土曜日…あまり2 日曜日…あまり3 月曜日…あまり4 火曜日…あまり5 水曜日…あまり6 $30 \div 7 = 4$あまり2なので、11月30日は土曜日になります。</p>
Q 2	②	79.2%	<p>ボール3個の重さは、$3050 - 2000 = 1050$(g)、 ボール1個の重さは、$1050 \div 3 = 350$(g)、 ボール5個の重さは、$350 \times 5 = 1750$(g)となります。 したがって、かごの重さは、$2000 - 1750 = 250$(g)</p>
Q 3	③	81.2%	<p>5勝以上すると、勝ち点は14をこえます。 2勝以下だと、残りを全部引き分けても、勝ち点14とはなりません。 したがって、勝ち点14になるのは、4勝2敗2引き分けとなります。</p>
Q 4	④	91.3%	<p>右のようにあ～けとします。え÷お＝かをまず考えてみます。 同じ数は使えませんから、</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>$8 \div 2 = 4$ $8 \div 4 = 2$ $6 \div 2 = 3$ $6 \div 3 = 2$ のどちらかです。</p> <p>・ $8 \div 2 = 4$ とすると、$\square \times \square = \square$を考えて、$\square$に入る数がありません。 (1は$1 \times 4 = 4$でだめ、2は使われていて、 3以上の数はけが2けたの数になってしまいます。)</p> <p>・ $8 \div 4 = 2$ とすると、\squareには3しか入りません。 きとくには5と1が入りますが、残った9と7では、 あといにあてはまりません。</p> <p>・ $6 \div 2 = 3$ とすると、\squareに入る数がありません。</p> <p>・ $6 \div 3 = 2$ とすると、\squareには4が入り、 きとくには1と7が入り、あ－い＝9－5となります。 あ＝9 い＝8が答えになります。</p> </div> <div style="text-align: right;"> <p>$\begin{array}{r} \square \\ \times \\ \square \\ \hline \square \end{array}$ $\begin{array}{r} \square \\ \div \\ \square \\ \hline \square \end{array}$ $\begin{array}{r} \square \\ + \\ \square \\ \hline \square \end{array}$</p> <p>$\begin{array}{r} \square - \square = \square \\ \times \\ 8 \div 4 = 2 \\ \hline \square + \square = 6 \end{array}$</p> <p>$\begin{array}{r} \square - \square = 3 \\ \times \\ 6 \div 3 = 2 \\ \hline \square + \square = 8 \end{array}$</p> </div> </div>

Q 5	④	81.5%	<p>右の図より，正方形の1辺10cmは，長方形のたてと横の長さを1つずつたしたもののなので，1つの長方形のまわりの長さは，$10 \times 2 = 20(\text{cm})$</p>																																																		
Q 6	④	59.8%	<p>$3 \star 2 = 3 \times 3$， $4 \star 2 = 4 \times 4$， $2 \star 3 = 2 \times 2 \times 2$ \starの左の数を，右の数の回数だけかけ算をします。 よって， $4 \star 3 = 4 \times 4 \times 4 = 64$</p>																																																		
Q 7	④	87.2%	<p>右の図のようにア～カの方から見たときの面の数は， ア…6つ イ…6つ ウ…3つ エ…3つ オ…3つ カ…3つ ですから，かかった時間は $6 + 6 + 3 + 3 + 3 + 3 = 24(\text{分})$</p>																																																		
Q 8	③	79.4%	<p>算数と国語を合わせた点が120点になるのは，右の表の○印をつけた人で， $1 + 3 + 1 = 5(\text{人})$</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>算数 国語</th> <th>20点</th> <th>40点</th> <th>60点</th> <th>80点</th> <th>100点</th> <th>計(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20点</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>40点</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>①</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>60点</td> <td>1</td> <td></td> <td>③</td> <td>1</td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>80点</td> <td></td> <td>①</td> <td>④</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>100点</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>計(人)</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>	算数 国語	20点	40点	60点	80点	100点	計(人)	20点		1		1		2	40点		1	1	①		3	60点	1		③	1		5	80点		①	④	2	1	8	100点		1	1			2	計(人)	1	4	9	5	1	20
算数 国語	20点	40点	60点	80点	100点	計(人)																																															
20点		1		1		2																																															
40点		1	1	①		3																																															
60点	1		③	1		5																																															
80点		①	④	2	1	8																																															
100点		1	1			2																																															
計(人)	1	4	9	5	1	20																																															
Q 9	④	77.4%	<p>$7 - 4 = 3$より，右のさいころの合わさった面の目の数は，3であることがわかります。 したがって，左のさいころの合わさった面の目の数は，$6 - 3 = 3$で3となります。 3と向かい合う面の目の数は4，6と向かい合う面の数は1ですから，? は2か5です。 ですから答えは④となります。</p>																																																		
Q 10	①	85.3%	<p>小さな正方形の1辺を1として考えます。 ア… $4 \times 3 \div 2 = 6$ イ… $2 \times 2 \div 2 = 2$ ア÷イ = $6 \div 2 = 3$ (倍)</p>																																																		